

2018年度

中国留学報告書

留学先：北京師範大学

留学期間：2018年8月27日（月）～1月7日（月）

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号：21017104

平倉彩愛

目次

1	留学先及び実習期間
2	留学先概要
3	留学目的
4	留学内容
4-1	留学のスケジュール
4-2	留学の詳細
5	所感
6	おわりに
	謝辞

付録

	留学日誌
--	------	-------

1 留学先及び実習期間

留学先：北京師範大学 漢語文化学院

留学期間：平成 30 年 8 月 27 日（月）～平成 31 年 1 月 7 日（月）

2 留学先概要

(1) 大学について

北京師範大学は北京市海淀区に位置し、多くの大学がある都市である。北京師範大学は、北京大学、清華大学、中華人民大学と合わせて、北京四大大学とされている大学の一つであり、100 年以上の歴史がある。教育学、心理学、中国史、地理学、生態学の 5 教科は特に全国トップレベルである。国際交流にも力を入れており、海外の 50 以上の大学と交換留学プログラムを提携している。そのため、留学生寮や食堂も豊富である。

(2) 大学で行われている教育について

北京師範大学は質の高い教育を行っていること、21 学部 36 専攻で留学生の受け入れを行っていることが特徴である。言語、文化、習慣など様々な点から学習することができる。言語面では、学期初めにクラス分けテストが行われ、1 人 1 人の能力に応じてクラス編成が決まる。1 クラスの人数は 15～20 人程度でありそれほど多くなく、熱心なサポートを受けることができる。文化、習慣の面では、週に一回書道の授業があり、様々な文字に触れることができる。そして中間テスト後には修学旅行があり、中国の地域ごとに異なる歴史や食文化に触れることができる。

3 留学目的

今回の留学の大きな目的は中国語能力の向上である。特にスピーキング、リスニング力を高めたいと思い、日常的に中国語が使われる環境下に自分を置くことで、中国語能力も上がると思い、中国留学を決めた。また、大学生活の中で何か大きな経験をしておきたいという気持ちもあった。そして私は、実家暮らしで親に頼る生活を送っていたため、自立したいという思いもあった。そして少し消極的な性格を変えることができたらいいいと思い、留学に参加した。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日(曜日)	午前	午後
8	27日(月)		到着
	28日(火)	入学手続き	
	30日(木)	クラス分けテスト	
	31日(金)	留学生入学式	
9	3日(月)	授業開始	
	8日(土)	中日学生交流会	
	22日(土)	内モンゴル旅行	
11	1日(木)	中間テスト	
	2日(金)		
	13日(火)	修学旅行	
12	27日(木)	期末試験	
	28日(金)		
1	4日(金)	終了式	
	7日(月)	帰国	

4-2 留学の詳細

スケジュールに記録してあるスケジュールは以下のとおりである。

i) クラス分けテスト

授業が始まる前に自分のレベルにあったクラス編成をするために行った。

ii) 留学生入学式

留学生のこれからの予定や困ったときにどうするかなど説明があった。

iii) 中日交流会

北京師範大学の日本語学科の2年生との交流

iv) 内モンゴル旅行

内モンゴルに行き、馬やラクダに乗った。

v) 修学旅行

江西にクラスメイト等と一緒にいき、さまざまな文化体験をした。

5 当初目的・目標への達成度

i) 中国語能力の向上（スピーキング）

中国語を日常的に使うことにより、単語がすぐ頭に浮かぶようになった。

中国人の友達と話すことによって話言葉の中国語も身に着けることができた。

ii) 中国語能力の向上（リスニング）

日々のリスニングの授業、予習、復習でのCDを繰り返し聞くことで街などに
出ても、なんとなく中国語を聞き取れるようになった。

6 反省・課題

4カ月間という短い間でしたが、たくさんの中国人の良き仲間ができ、毎日中国語を必死に勉強できたこの経験はかけがえのないものになりました。反省

点としては、自分の中国語に自信がなく、自分からクラスメイトや中国人の友達に中国語で会話をすることができなかったことです。少し受け身になっていたところがあった。

謝辞

今回、北京師範大学漢語文化学院にて懇切丁寧な指導をしてくださったリーディングの李先生、リスニングの王先生、スピーキングの周先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。留学前の指導等してくださった佐藤先生、區先生本当にありがとうございました。新潟国際情報大学からいただいた奨学金により、留学することができ、貴重な体験を得ることができましたことを心より感謝申し上げます。

付録：留学日誌

9月22日
内モンゴル旅行
ツアー
内容 ・一泊2日 1日目 乗馬体験 ゲルに滞在 2日目 砂漠でラクダに乗る 3日目 博物館を見学。

所感

馬やラクダに乗り、大自然ならではの体験をたくさん行うことができた。

11月1日～2日

中間テスト
担当 漢語文化学院の先生方
<ul style="list-style-type: none"> ・1日 リーディング、スピーキング ・2日 リスニング

所感

初めてのテストで身構えていたが授業の予習、復習、テスト範囲の問題形式を理解していたため、問題はなかった。

11月13日～18日
江西修学旅行
漢語文化学院の先生方
<ul style="list-style-type: none"> 1日目 寝台列車、 2日目 博物館見学 3日目 陶芸づくり 4日目 陶芸づくり 5日目 山登り 6日目 古い街の見学

所感

寝台列車での移動はかなり体力を失われた。食事も毎日同じものの繰り返しで飽きがきた。だが、北京とは違うきれいな空気、自然を感じることができ、いい経験になった。

12月27日～28日
期末テスト
漢語文化学院の先生
27日リーディング、スピーキングテスト 28日 リスニングテスト

所感

中間テストと同様の形式。範囲は広がったが、日々の予習、復習を行っていれば問題ないと感じた。